

これまでに慢性腎臓病の治療を受けた患者さんへ
【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

中部労災病院腎臓内科では「推定糸球体濾過量 15 ml/min/1.73m² 未満の保存期慢性腎臓病患者における治療実態についての調査(JOINT-KD study)過去起点コホート研究」という臨床研究を行っております。近年種々のガイドラインが作成され、疾患毎に医療水準の均一化と患者さんの予後の改善が目指されていますが、各地域の患者さんの特性や治療パターンの変化があると考えられます。この研究は、多施設の治療状況を調べることにより、臨床現場の実際を評価して、今後の慢性腎臓病患者さんの治療に役立てることを主な目標としています。そのため、過去に慢性腎臓病の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は中部労災病院倫理審査委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究対象期間は以下のとおりです。

2013年4月1日～2018年12月31日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに慢性腎臓病の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データです。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることではなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は中部労災病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、中部労災病院腎臓内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受け行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

中部労災病院 腎臓内科・リウマチ科

研究責任者:中村 嘉宏

TEL:052-652-5511(代)